

平成25年度 第32回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会 札幌地区選手選考会（秋季個人戦） 開 催 要 項

1. 主 催 札幌バドミントン協会
 2. 主 管 札幌バドミントン協会中学校競技部会
 3. 期 日 平成25年11月16日（土）…………… 開場 8:45 試合開始 9:30
 4. 会 場 南区体育館
札幌市南区川沿4条2丁目2-1 Tel 011-571-5171
 5. 種 目 男女シングルス、男女ダブルスの4種目
 6. 競技規則 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、並びに公認審判員規程による。
 7. 競技方法
 - ・各種目とも全道大会出場選手を決定する予選トーナメントと、全道大会出場選手による順位決定のための決勝トーナメントで行う。3位、4位決定戦及び5位～7位決定戦を行う。(全道出場枠は各種目6+推薦選手。本年度中体連全道大会個人戦でベスト4に入った種目は6+1。詳細は大会情報参照のこと。)
 8. 使用 器具 平成25年度(公財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
使用球は2種検定合格球（水鳥球）とする。
 9. 参加資格
および
参加割当
 - ・平成25年度札幌バドミントン協会に登録済みの中学1、2年生とする。
参加資格を得てからの追加登録は認めない。
 - ・氏名、学校名がプログラム、ホームページに掲載されることを了承する者。
 - ・各種目とも札幌市内新人戦ベスト16、石狩管内新人戦ベスト8の選手とする。
 - ・全道大会に出場意思のある者とする。
 - ・1人1種目の出場とする。また、ダブルスは同一校のペアとする。
 - ・各種目札幌市内新人戦、石狩管内新人戦1位となった選手は、無条件で全道大会出場権を与えるので、順位決定のための決勝トーナメントのみに出場する。
 - ・次の種目の次の選手は、全道大会推薦選手のため、この大会への出場はできない。
そのために生じる参加選手の補充は認めない。

【全道大会推薦選手】

シングルス：野内 龍（清田）
ダブルス：佐藤 千紗・高橋 由羽（北星女子）

北海道バドミントン協会競技委員会推薦規程

シングルス 全道中体連個人戦シングルスで2回戦を勝ち抜いた1、2年生
全道ジュニア南・北で第1位、2位の者

ダブルス 全道中体連個人戦ダブルスで2回戦を勝ち抜いた1、2年生ペア
 10. 参加料 1人 1,000円（含傷害保険料）。
 11. 申込要領

参加する選手は参加料を添えて、札幌市内大会、石狩管内大会終了後、渡邊（札幌）、山崎（石狩）に大会会場まで直接申し込むこと。

申込締切	平成25年11月 2日(土) 札幌市
	平成25年11月 3日(日) 石狩管内
 12. 組 合 せ 札幌バドミントン協会中学校競技部会に一任する。
 13. 表 彰 各種目とも全道大会出場者全員を表彰する。
14. 個人情報の取り扱いについて

 - ・参加する選手、引率責任者、家庭、学校、団体は、以下を了承すること。
 - ・申込用紙に記載された学校名、氏名(フルネーム)の個人情報は、大会運営に使用し、組合せ、大会結果を札幌バドミントン協会ホームページに掲載する。
 - ・大会写真を札幌バドミントン協会ホームページに掲載することもある。
 - ・大会結果は新聞社に通知することもある。
15. そ の 他
 - ①競技中のけがについての応急処置は主催者が行うが、一切の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
 - ②各種目新人戦1位選手には、決勝トーナメント前に体育室で30分程度の調整、練習時間を与える。
 - ③試合時の色付き着衣は、平成25年度(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。ただし、学校指定の体育着（Tシャツ・短パン）はその限りではない。背面には学校名と名前を明記したゼッケン(縦15cm、横30cm)をつける。
 - ④この大会で全道大会の出場権を得た2年生には、平成26年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会ジュニアの部の出場権を与える。また、この大会に出場した1年生には、平成26年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会ジュニア新人の部の出場権を与える。
 - ⑤大会情報は、すべて下記札幌バドミントン協会ホームページに公開、掲載するので、参加校は必ず閲覧、確認の上参加すること。申込用紙に記載された個人情報は、大会運営に使用し、組合せ、大会結果、大会写真は、札幌バドミントン協会ホームページに掲載し、大会結果は新聞社に通知することもあるので、不都合がある場合は、下記⑥の問い合わせ先、または大会当日に本部に問い合わせること。

札幌バドミントン協会ホームページ URL : <http://www.sapporo-badminton.com/>

 - ⑥この大会についての問い合わせは、札幌バドミントン協会 渡邊 までFAXで行うこと。
FAX : 011-771-0679（勤務先 篠路中学校）

南区体育館の駐車場利用について

本大会で利用する南区体育館は、駐車場が狭く、駐車場利用については体育館からもきびしく指導を受けています。以下の理由から大会出場校の皆さまには、お願いしなければならないことがあります。

- ・大会出場関係者は、最大80台までしか駐車できません。
- ・体育館に近い側の駐車場は、一般利用者のために利用することができません。
- ・当然、近隣のヤマダ電機の駐車場には、お店に多大な迷惑がかかるため、絶対に駐車できません。
- ・また、本大会の大会役員は人数が限られ、駐車場係を終日配置することは不可能です。

以上の理由から、駐車場利用につきましては、出場校1校につき1台までと制限させていただきます。どうぞ、ご了承、ご理解の上、ご参加いただきたくお願いいたします。出場校には大会に間に合うように駐車証をお送りします。

駐車証はダッシュボードに提示してください。

駐車証のない車は駐車しないようにご協力お願いいたします。

万が一、駐車場が一杯になり、体育館側に駐車があつたりして体育館から指導が入ったり、ヤマダ電機から苦情が入った場合は、参加校から抽選で駐車場係を決めて対処することとします。